

令和4年度

シラバス

1年生(第21期生)



徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校

看護科

令和4年度 (国語) 科 シラバス

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	2単位	学年	看護科 1年
教科書	新編 現代の国語 (大修館書店)		副教材	新編 現代の国語 学習ノート 論理的に考える LT現代文1 字義で覚える常用漢字			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】・定期考査・小テスト・課題テスト 【主体的態度】・授業態度 ・提出物(課題, 作品等)・週課題						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1学期	4 5	1 ことばをひらく ことばの学びに向けて ことばの準備体操	2	・「話す」「聞く」「書く」「読む」それぞれの活動に対して意欲を持っている。
	4 5	2 日本語を使いこなす ことばの使い分け 正しく書こう 文を整え、文をつなぐ 伝わるように話そう	7	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割, 表現の特徴を踏まえ, 正確さ, 分かりやすさ, 適切さ, 敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて, 理解し, 使っている。
	5 6	3 わかりやすく説明する 説明の仕方をとらえよう 絵や写真を説明しよう 料理レシピを書こう ショートスピーチをしよう	13	・文, 話, 文章の効果的な組み立てや接続の仕方について, 理解している。
	6 7	4 聞く力を育む 聞き取りのレッスン ミニインタビューをしよう 聞き取ったことをまとめよう	5	・「話すこと・聞くこと」において, 論理の展開を予想しながら聞き, 話の内容や構成, 論理の展開, 表現の仕方を評価するとともに, 聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。
2学期	9	5 論理の展開を読み取る 論理の展開を読み取ろう	6	・「読むこと」において, 文章の種類をふまえて, 内容や構成, 論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ, 要旨や要点を把握している。
	9 10	6 伝え合いのレッスン 対話のレッスン テーマを決めて話し合おう	5	・対話をすることに興味をもち, 相手や場面を意識しながら対話に取り組もうとしている。 ・「話すこと・聞くこと」において, 論点を共有し, 考えを広げたり深めたりしながら, 話し合いの目的, 種類, 状況に応じて, 表現や進行などの話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。
	10 11	7 説得力を高める 意見文の基礎を学ぼう 反対意見を想定した意見文を書こう ミニ討論会をしよう	9	・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ・「書くこと」において, 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう, 根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに, 文章の種類や, 文体, 語句などの表現の仕方を工夫している。 ・討論会に積極的に参加し, 自分の主張を論理的に述べようとしている。
	11 12	8 情報と向き合う 情報を吟味しながら読もう レポートを書こう	10	・情報を吟味しながら読むことに興味をもち, 文章や図版から必要な情報を取り取ろうとしている。 ・レポートを書くことに興味をもち, 積極的に情報を集め, 説得力のあるレポートをまとめようとしている。
	1 2	9 他者を動かす 魅力的な企画書を書こう プレゼンテーションをしよう 相手を動かす依頼書を書こう	10	・「書くこと」において, 読み手の理解が得られるよう, 論理の展開, 情報の分量や重要度などを考えて, 文章の構成や展開を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において, 話し言葉の特徴をふまえて話したり, 場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど, 相手の理解が得られるように表現を工夫している。
	2 3	10 社会に目を向けて 自分の考えを深めながら読もう	3	・比喩, 例示, 言い換え, などの修辞や, 直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 ・筆者の主張を読み取ることに積極的に取り組み, それに対する自分の考えを深めようとしている。

令和4年度 (国語) 科 シラバス

教科	国語	科目	言語文化	単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	新編 言語文化 (大修館書店)		副教材	新編 言語文化 学習ノート 新訂版 最新国語便覧			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】・定期考査・小テスト・課題テスト 【主体的態度】・授業態度 ・提出物(課題, 作品等)・週課題						

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	現 言葉の森を育てよう	2	言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。
	4	現 季節の言葉と出会う	2	日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味を持ち、季語や日本独特の自然の味わい方に対して関心を持っている。
	5	古 古文への招待	1	古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり、響きやリズムを味わったりしている。
	5	古 児のそら寝	2	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。
	5	現 とんかつ	3	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評している。
	6	古 阿蘇の史	2	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。
	6	古 徒然草	2	「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。
	6	古 枕草子	3	「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。
	7	現 漢字と仮名の使い分け	1	日本語の表記の特色について筆者の主張をとらえることに興味をもち、表記について調べたり考えたりしようとしている。
	7	古 十二の「子」文字	1	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。
	7	漢 訓読のきまり／格言	3	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。
	7	漢 守株	1	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。
	7	漢 五十歩百歩	2	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。

学期	月	学習内容(単元名)		配当時間	評価規準
2 学期	9	現	足し算の文化	2	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。
	9	詩歌	春のうた／夏のうた／秋のうた／冬のうた	5	四季の詩歌を読むことに興味を持ち、詩の形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。
	10	現	羅生門	6	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。
	11	古	伊勢物語	4	作品に興味をもち、文章の展開や和歌の内容、登場人物の心情を読み取ろうとしている。
	11	漢	蛇足	2	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。
	11	漢	論語	2	「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。
	12	現	祖母が笑うということ	1	・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 ・筆者の経験やものの見方を読み取ることに興味を持ち、自分の考えを深めようとしている。
	12	現	ことばは光	1	・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 ・筆者の経験やものの見方を読み取ることに興味を持ち、自分の考えを深めようとしている。
	12	古	平家物語	5	言文一致や和漢混濁文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。
3 学期	1	現	夢十夜	1	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・作品に興味をもち、人物の心情や象徴性をとらえようとしている。
	1	漢	完璧	3	時間の経過や地域の文化的な特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解している。
	2	古	土佐日記	2	「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。
	2	古	更級日記	2	「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。
	2	漢	鶏鳴狗盗	3	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。
	2	現	形	1	「読むこと」において、異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べて、それらを比較して論じたり評価したりする活動を通して内容の解釈を深めている。
	3	古	おくのほそ道	2	「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。
	3	漢	人面桃花	3	・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効果について理解を深めている。 ・漢文に興味をもち、登場人物の人間性を積極的に読み取ろうとしている。

令和3年度 公民科 シラバス

教科	公民科	科目	公共	単位数	2単位	学年	看護科1年
教科書	公共(実教出版)		副教材	ズームアップ公共資料(実教出版)			
評価方法	小テスト, 定期考査, 課題テストなど【知識・技能】 定期考査, 週課題レポート, ノート【思考・判断・表現】 活動の様子を観察, 口頭発表, 週課題レポートなど【主体的に学習に取り組む態度】						

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1学期	4 5 6	第1部 公共の扉	18	人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通してお互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、また自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。 【知識・技能】
		第1章 社会を作る私たち		
		第2章 人間としてよく生きる		
		第3章 他者とともに生きる		
	6 7 9	第4章 民主社会の倫理	23	よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における人間としてのあり方生き方についての自覚を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】
		第5章 民主国家における基本原理		
		第2部 よりよい社会の形成に参加する私たち		
		1 現代の民主政治と日本国憲法		
		第1章 日本国憲法の基本的性格		
		第2章 日本の政治機構と政治参加		
2学期	10 11 12	2 現代の経済社会と国民生活	19	公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させ、また国民福祉の向上に寄与する役割を政府が担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【知識・技能】
		第1章 現代の経済社会		
	10 11 12	第2章 日本経済の特質と国民生活		よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】
		3 国際社会と人類の課題		
		第1章 国際政治の動向と課題		
		相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序を創り出す国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解している。 【知識・技能】		
				各国がその国益を超えて解決すべき課題について協働的に考察・構想し、それらを適切に表現している。 【思考・判断・表現】
				国際貢献について主体的に研究して、政府レベルや企業レベル、市民レベルの観点から、課題を意欲的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1 2 3	第2章 国際経済の動向と課題	10	現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【知識・技能】
				自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したことを、論拠を持って表現している。 【思考・判断・表現】
				よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現代社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】
		第3部 持続可能な社会づくりの主体となる 私たち		よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現実社会の諸課題に関する多面的・多角的な考察や深い理解を通して、共に生きる社会を築くという観点から、それぞれが選択した現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】

令和4年度 (数学) 科 シラバス

教科	数学科	科目	数学 I	単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	新編 数学 I (数研出版)		副教材	Study-Up ノート 数学 I 標準 (数研)			
評価方法	<p>【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査, 課題テスト, 小テスト, 週課題, 提出物 (宿題・課題研究等)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み, 提出物 (宿題・課題研究等), 探究活動への取り組み</p>						

学期	月	学習内容 (単元名)	配当時間	評価規準	
1 学期	4月	式の計算	10	整式の加法, 減法の計算ができる 指数法則を使って, 整式の乗法の計算ができる 展開公式, 因数分解公式ができる	
	5月	実数	10	数の分類を理解している 分数と循環小数の書き換えができる	
	6月			数直線と絶対値を理解している 根号を含む式の計算, 分母の有理化ができる	
			1次不等式	8	不等式の性質を理解している 1次不等式, 連立不等式を解くことができる
	7月	集合と命題	11	集合の基本概念を理解している 共通部分, 和集合, 補集合, ド・モルガンの法則を理解している 命題とその逆・対偶・裏を理解し, 真偽を調べることができる 対偶, 背理法を用いた命題の証明ができる	
2 学期	9月	2次関数とグラフ	10	放物線とその軸, 頂点の性質を理解している 平方完成して, グラフを描くことができる	
	10月	2次関数の値の変化	10	最大値, 最小値を求めることができる 与えられた条件から2次関数を決定することができる	
	11月	2次方程式と2次不等式	13	2次方程式を解くことができる 判別式を利用することができる	
	12月			2次不等式を解くことができる	
3 学期	1月	三角比	11	直角三角形と三角比の関係を理解している 三角比の相互関係を理解している 座標による三角比を理解している	
	2月	三角形への応用	11	正弦定理, 余弦定理を理解し使うことができる 三角形の面積公式を使うことができる	
		データの分析	11	度数分布表とヒストグラムをかくことができる 平均値, 中央値, 最頻値を理解し, 求めることができる	
	3月	四分位範囲, 箱ひげ図を理解している 分散, 標準偏差を理解している 散布図と相関関係を理解している			

令和4年度 理科 シラバス

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	2単位	学年	看護科 1年
教科書	科学と人間生活(実教出版)		副教材	アクセスノート 科学と人間生活(実教出版)			
評価方法	<p>【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査, 課題テスト, 小テスト, 週課題, 探究活動, 提出物(宿題, 実験レポート)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み, 提出物(宿題, 実験レポート, 振り返りシート), 探究活動への取り組み</p>						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	1章 科学と技術の発展 1. 科学と技術の始まり 2. 海 —とくに深海を科学の眼で見よう— 3. 土 —農業を通して考える—	4	<ul style="list-style-type: none"> ・科学の発展の歴史に興味をもち, 人間生活を支える技術が科学とどのように関わり合って発展してきたか, 意欲的に学習しようとする。(授業への取り組み) ・現代の科学技術について歴史的な経緯を踏まえ, 人間と科学技術の関係における問題点を考えて, 将来に向けての展望を持つとともに, それを表現することができる。(発問評価) ・海洋について進められている研究・開発の概要を理解し, 日本における海洋研究の意義や役割を考察することができる。(課題提出) ・農業における微生物の役割や, 化学肥料の開発における尿素の合成など, 科学と技術の発展に際し観察・実験の果たした役割についてまとめることができる。(課題提出) ・科学技術はさまざまな努力によって築き上げられたものであること, および人間生活を豊かにするが使い方を誤ると人類の将来だけでなく地球全体にも大きな影響を及ぼすことにもなることを理解している。(定期考査)
	5 6 7	2章 物質の科学 1節 材料とその再利用 1. 生活の中のさまざまな物質 2. 金属 3. プラスチック 4. セラミック 特集 リサイクル	18	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活に役立っている金属・プラスチック・セラミックスについて, どのような性質が製品として利用されているかを学び, さらによりよい生活のために改良すべき点はないか意欲的に学習しようとする。(授業への取り組み) ・天然にある素材と人工的に作り出した素材が日常生活の中でどのように使われているかを考え, 表現することができる。(発問評価) ・原子の構造, 化学結合について理解しており, 物質の性質と関係していることを理解している。(定期考査) ・身近にある金属・プラスチック・セラミックスの種類, 性質に関して簡単にできる観察・実験(加熱・溶解など)の技能を習得し, その結果を的確にまとめ, 構造や成分の違いに関して考察することができる。(課題提出) ・身の回りの金属・プラスチック・セラミックスについてその製造法や資源の再利用について理解している。(定期考査) ・それぞれの材料の特徴を把握し, 安全で快適な生活のための利用法を理解している。(定期考査)

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9 10	2節 食品と衣料 2. 食品にかかわる物質 特集 食品表示と健康	18	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な食品中の成分を追求し、生命の維持と快適な生活にこれらの食品がどのように利用されているか関心を持ち、意欲的に学習しようとする。(授業への取り組み) ・食品中の成分が生命体においてどのような役割を果たしているか学習を通して総合的に判断し、表現することができる。(課題提出) ・食品を構成する物質の多くが高分子化合物であること理解し、天然高分子化合物と合成高分子化合物に分類することができる。(定期考査) ・食品中の成分を検出する実験の技能を習得し、その構造や成分の違いに関して考察することができる。(課題提出) ・食品中の成分についてそれぞれの性質を把握し理解している。またその成分や構造の違いから生ずる性質の違いを理解し、それぞれの性質の良さを見極めて日常生活に適切に利用できる。(定期考査)
	11 12	4章 光や熱の科学 1節 熱の性質とその利用 1. 熱 2. 熱の発生 3. エネルギーの変換と利用 特集 地球温暖化と身近な科学 技術	12	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りに熱に関わる現象を見出し、熱の性質から科学的に思考し、熱を有効利用できるような判断ができる。(発問評価) ・熱と温度とを区別でき、熱の性質をこれに関わる現象および歴史から理解し、日常生活に適切に利用できる。(定期考査) ・人間生活の中に、エネルギーに関する科学技術を見出すことができ、エネルギーが有効に利用されているかを総合的に判断して表現することができる。(発問評価) ・熱量の保存や熱を仕事および電流によって発生させる観察・実験の技能を習得し、その過程や結果を適切に表現できる。(課題提出) ・発熱・吸熱反応や力学的エネルギーの変換などに関する観察・実験の方法・技能を習得し、結果や考察を的確に表現できる。(課題提出) ・エネルギーが変換することと、保存することを理解できる。また、その性質を利用して科学技術が発展したことを理解している。(定期考査)

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1 2	3章 生命の科学 2節 微生物とその利用 1. いろいろな微生物 特集 いろいろな微生物のなかま 2. 微生物の利用 3. 生態系での微生物	12	<ul style="list-style-type: none"> ・微生物の存在や生態系における役割について関心を持ち、意欲的に学習しようとする。(授業への取り組み) ・微生物と人間生活の関わりについて関心を持ち、意欲的に学習しようとする。(授業への取り組み) ・微生物の存在や働きについて、実験を通して考察し、表現することができる。(課題提出) ・微生物の発見など歴史的な事項についての学習を通し、科学的な思考をもとに考察し、表現することができる。(発問評価) ・身近な微生物、水の浄化に関わる微生物の観察や発酵における微生物の働きについての実験などを通し、観察・実験技能を身につけるとともに、結果や考察を的確に表現することができる。(課題提出) ・様々な微生物の存在や働き、生態系での役割について得た知識を、人間生活と関連づけて理解できる。(定期考査)
	2 3	5章 宇宙や地球の科学 2節 身近な自然景観と自然災害 1. 身近な景観のなりたち 2. 地球内部のエネルギー 3. 自然の恵みと自然災害 特集 地場産業と地学 特集 防災	6	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然景観や自然災害に関心を持ち、意欲的に調べようとする。(授業への取り組み) ・自然景観の成因や自然災害の起きる状況を理解し、災害リスクを減らすための、科学的な見方・考え方を身につけようとする。(授業への取り組み) ・身近な自然景観を適切に観察し、結果や考察を的確に表現できる。(課題提出) ・身近な自然景観の成因、日本列島の成り立ちを科学的に分析して、総合的に判断し、それを表現することができる。(発問評価) ・自然災害の起きる原因や条件を理解し、災害リスクを減らすための方法について総合的に判断し、それを表現することができる。(発問評価) ・地震や火山のハザードマップなどを調査検討し、災害リスクを的確に表現できる。(課題提出) ・自然景観の成因や日本列島の成り立ちとその変化について理解し、自然景観の恩恵と自然災害のリスクを理解できる。(定期考査)

令和4年度 (保健体育) 科 シラバス

教科	保健体育	科 目	体育	単 位 数	3単位	学 年	看護科 1 年
教科書	現代高等保健体育改訂版(大修館)		副教材				
評価方法	・授業態度 ・実技テスト ・ワークシート ・出席状況 ・課題						

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
1 学期	4	体づくり運動	6	心と体は互いに影響し合っていることや心身の状態について理解しようとしている。 仲間と主体的に取り組もうとしている。
		体育理論(運動・スポーツの文化的特徴)		課題を発見し、解決に向けて思考・判断し、発表している。 学習に自発的に取り組もうとしている。
	5,6	集団行動	16	集団行動のおこない方を身につけ、効率的に行動しようとしている。 状況に応じたボール操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。 仲間と協力しゲームを展開しようとしている。
球技(バレーボール)		チームや自己の課題を解決しようとしている。		
	6, 7	球技(バドミントン)	13	ラケットの操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。 仲間と協力しゲームを展開しようとしている。 チームや自己の課題を解決しようとしている。

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
2 学期	9	体づくり運動	12	心と体は互いに影響し合っていることや心身の状態について理解しようとしている。 学習に自発的に取り組もうとしている。
		体育理論(運動・スポーツの文化的特徴)		課題を発見し、解決に向けて思考・判断し、発表している。 学習に自発的に取り組もうとしている。
		ダンス		互いに共感し、高め合い、合意形成に貢献しようとしている。 主体的に取り組むとともに、各目にした表現や役割を大切にしようとしている。
	10	球技(卓球)	12	ラケットの操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。 仲間と協力しゲームを展開しようとしている。 チームや自己の課題を解決しようとしている。
陸上競技(長距離走)		各人に応じた課題挑戦を大切に取り組もうとしている。		
	11,12	球技(バスケットボール)	16	状況に応じたボール操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。 仲間と協力しゲームを展開しようとしている。 チームや自己の課題を解決しようとしている。

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
3 学期	1, 2 , 3	球技選択(バレーボール・バドミントン・卓球・バスケットボール)	18	作戦や状況に応じた技能で攻防をしようとしている。 フェアなプレーを大切にしながら、仲間と協力しゲームを展開しようとしている 主体的に取り組もうとしている。

令和4年度 (芸術)科 シラバス

教科	芸術科	科	音楽 I	単 位 数	2単位	学 年	看護科 1 年
教科書	MOUSA1(教育芸術社)		副 教 材				
評価方法	【知識・技能】実技テスト(アンサンブル・個人)、ノート、課題の提出 【思考・判断・表現】発表 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み方、出席状況						

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
1 学期	4・5	正しい発声法を身に付けよう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法などに気を付けて歌うことができる ・曲想と歌詞の内容がどのようにかかっているかを感じ取れる ・自分なりのイメージをもって、声の音色や強弱、旋律の特徴などを生かして歌うことができる
	5	ボディー・パーカッションに挑戦しよう	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディー・パーカッションの音色を工夫しながら演奏する ・共通のイメージをもって、アンサンブルにふさわしい表現を心がける
	5・6	表現を工夫してリコーダを演奏しよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダの特徴を理解し、基礎的な奏法を身に付け、音色や奏法の特徴を生かして演奏することができる。 ・音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、表現を工夫して演奏する
	6	ミュージカル・ナンバーを歌おう	8	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と歌詞の内容や楽曲の背景がどのようにかかっているかを感じ取れる ・自分なりのイメージをもち、楽曲に合うように表現を工夫できる ・音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかっているかを感じ取れる
	7	音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取ろう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の鑑賞を通して、声や様々な楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取れる ・音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解できる ・楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解できる ・鑑賞した後に、感じ取ったことなどをまとめて発表し合い、理解を深める

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
2 学期	9	表現を工夫して合唱をしよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が主体的、積極的に歌い、各パートの役割やハーモニーを意識して合唱の喜びを味わう ・共通のイメージをもって、楽曲にふさわしい表現を心がける
	10	表現を工夫してギターを演奏しよう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターの音色や奏法の特徴を生かして演奏できる ・音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、表現を工夫して演奏する
	10・ 11	日本や外国の歌曲に親しみ、独唱に挑戦しよう	8	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法などに気を付けて歌う ・曲想と歌詞の内容や楽曲の背景がどのようにかかっているかを感じ取れる ・歌と伴奏それぞれの役割をよく理解して独唱する ・楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解できる ・演奏者による表現の違いなどについて、鑑賞後に批評文を書いたり感想を述べ合ったりする
	11	和楽器に親しみ、音階を選んで旋律をつくろう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・和楽器の音色や奏法の特徴を生かして演奏できる ・音階による雰囲気の違いを感じ取り、つくりたい曲のイメージに合った旋律をつくる ・日本の伝統音楽における楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取り、鑑賞後に批評文を書いたり感想を述べ合ったりする
	12	能や謡に親しもう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・謡の発声や歌唱法について学習し、表現を工夫して謡える ・能の表現の特徴や文化的・歴史的背景を理解し、そのよさや美しさなどを味わって鑑賞する
	12	発音や発声などを工夫して声によるアンサンブルをつくろう	2	<ul style="list-style-type: none"> ・オノマトペのもつリズム感やアクセントの特徴を生かし、パートの組み合わせ方などを工夫してグループによるアンサンブルをつくる ・共通のイメージをもって、アンサンブルにふさわしい表現を心がけることができる

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1	表現を工夫して合唱やアンサンブルをしよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的、積極的に歌い、各パートの役割やハーモニーを意識して合唱やアンサンブルの喜びを味わうことができる ・共通のイメージをもって、楽曲にふさわしい表現を心がける
	2	サンバやジャズに親しもう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムや強弱など、サンバやジャズを形づくっている要素及び奏法について理解できる ・ジャズの文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴を理解し、そのよさや美しさを味わって鑑賞する
	3	世界の諸民族の音楽に親しもう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・アリランとヨーデルの声の音色、リズム、旋律などの特徴を感じ取り、曲に合うように歌声を工夫できる ・それぞれの国や地域の音楽の特徴、曲想と音楽を形づくっている要素とのかかわり、文化的・歴史的背景を理解して鑑賞する ・それぞれの国や地域の音楽の共通点や相違点に着目し、多様な表現による音楽美について感想を述べ合える

令和4年度 (芸術) 科 シラバス

教科	芸術科	科 目	美術 I	単 位 数	2単位	学 年	看護科 1 年
教科書	高校生美術 I (日本文教出版)		副 教 材				
評価方法	【知識・技能】作品 【思考・判断・表現】 作品 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み方, 出席状況						

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
1 学期	4	オリエンテーション	1	
	4・5	グラデーション	11	色の性質や働きに関心を持ち、効果的に生かす。
				同じグレードで変化させるためには何をすべきか考える。
				明度・彩度を12段階に正確に塗り分ける。
	6・7	レタリング	14	3原色と色相環を理解する。
				読みやすく、美しい文字の形に関心をもつ。
		基本点画の組み立てから生まれるバランスと統一感に注意する。		
2 学期	9・10	人権ポスター	14	書体・大きさ・太さ・配置・色などを注意深く表現する。
				並びあう文字全体の統一感が大切であることを理解する。
				伝えるべき人権の内容について知る。
	11・12	絵画模写	16	キャッチコピー・イラスト・レイアウトについて考える。
				印象をはっきりと一つにまとめ美しく印象的な表現にする。
				デザインの独自性についてしっかりした認識をもつ。
3 学期	1・2	シルクスクリーン	6	好きな作家に関心を持ち、時代背景なども知る。
				作者がどう表現しようとしたか考える。
				透視図法や構図を理解し、表現力を身につける。
	2・3	デッサン	8	空間表現には明暗が不可欠であることを理解する。
				凸版凹版孔版平版について基礎的に理解する。
				孔版印刷の機能について考える。
			効果的な表現方法を考える。	
			スクリーン版画の活用方法について理解する。	
			描く対象に、興味・関心を持つ。	
			どのような表現方法とるか、考える。	
			構図や人物の動きを的確に表現する。	
			描く対象を客観的に観察する態度が必要であることを理解する。	

令和4年度 (芸術)科 シラバス

教科	芸術科	科目	書道 I	単位数	2単位	学年	看護科 1年
教科書	書道1(東京書籍)		副教材				
評価方法	【知識・技能】作品, 提出物 【思考・判断・表現】作品 【主体的に学習に取り組む態度】授業態度, 出席状況						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	書写から書道へ 1 書写の確認 ・楷書の基本 ・行書の基本 2 用具・用材 ・文房四宝 3 姿勢・執筆法 ・いろいろな姿勢 ・執筆法 コラム:落款を学ぼう	2	・中学校の書写で学習したことを確認し, 漢字と仮名の調和と線質について関心を持ち, 表現を高めようとしている。 ・中学校の書写で学習した漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが, 全体の構成に関わることを理解し, 表現を工夫している。 ・中学校の書写で学習したことを理解し, 全体の構成を考えた表現の技能を身に付け表している。 ・基本的な姿勢・執筆法について幅広く理解している。
	4・5・6・7	漢字の書 1 漢字の書を学ぶ ・漢字の成立と変遷 ・古典に基づく学習 2 楷書 ・楷書の用筆法・結構法 ・楷書の成立と唐の四大家 ・楷書の比較 臨書・鑑賞 ・九成宮醴泉銘 ・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序 ・自書告身 ・牛橛造像記 ・鄭羲下碑 3 行書 ・行書の特徴 臨書・鑑賞 ・蘭亭序(神龍半印本) 臨書・鑑賞 ・争坐位文稿 ・風信帖(第一通)	24	・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について関心を持ち, そのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 ・漢字の書体の変遷を理解している。 ・楷書の基本的な点画と, 用筆・運筆についてその技法を学び, 普遍性のある表現を工夫している。 ・表現技法を高めるために, 姿勢, 執筆法などの基本的事項を身に付け表している。 ・中国の楷書の伝統と文化について関心を持ち, そのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 ・日本及び中国等の楷書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・初唐の二種類の古典の比較を通して, 楷書の構築的な構造や変化と統一などを理解し, 字形の構成や全体の構成を工夫している。 筆写の感興や意図と字形や線質との関わりに関心を持ち, 意欲的, 主体的に書の美を味わおうとしている。 ・楷書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し, 創造的な表現を身に付け表している。 ・行書の伝統と文化について幅広く理解している。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9・10	漢字の書 4 草書 ・草書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・真草千字文 5 隷書 ・隷書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・曹全碑 6 篆書 ・篆書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・泰山刻石	12	・草書の基礎・基本を身に付け, 書写能力の向上に努めている。 ・草書の美とその技法の基礎・基本を学び, 普遍性のある表現を構築している。 ・草書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・隷書の基礎・基本を身に付け, 書写能力の向上に努めている。 ・隷書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し, 創造的な表現を身に付け表している。 ・隷書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・篆書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し, 創造的な表現を身に付け表している。 ・自己の表現のねらいを達成するために, 古典のもつ伝統的な美を感じ, 表現を構想し工夫している。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	10・ 11・ 12	仮名の書 1 仮名の成立 ・仮名の種類 ・現在の仮名の種類 ・仮名の美 2 仮名の用具・用材 ・用具・用材の種類 3 仮名の筆使い ・いろいろな線 4 平仮名の単体 ・古典から集字した平仮名 5 連綿 ・連綿の分類 6 変体仮名 ・平仮名と変体仮名 7 全体の構成 ・行書きからの展開 ・散らし書き 臨書・鑑賞 ・蓬萊切 ・高野切第三種 ・高野切第一種 ・関戸本古今和歌集	18	・用具・用材と表現との関係に関心をもち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。
				・仮名の書の美とその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。
				・仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な技法を身に付け、表している。
				・仮名の成立等を理解している。
				・用具・用材によって線質や表現が変わることを理解し、表現を工夫している。
				・表現技法の基礎・基本を身に付け、仮名の書の書写能力の向上に努めている。
				・基礎・基本的な仮名のよさや美しさを感じ取っている。
				・自らの感性や意図に基づいて、平仮名の単体の書き方を工夫しようとしている。
				・運筆の律動性や筆脈の把握を通して、仮名の美の特質を理解し、その技法を身に付け表している。
				・仮名の書の美に対する感性を働かせて、自らの意図に基づいて連綿による表現を構想し工夫している。
・変体仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な技法を身に付け表している。				
仮名の書の伝統と文化について幅広く理解している。				

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1・2	漢字仮名交じりの書 1 いろいろな線による表現の広がり ・表現の比較 2 線質の調和による表現 ・表現の比較 3 用具・用材による表現 ・紙・墨・筆の比較 4 紙面構成のバリエーション ・文字の大きさと全体構成①(縦書き) ・文字の大きさと全体構成②(横書き) 5 古典を生かした創作 ・「漢字の書」と「仮名の書」 創作の手順 ・自分で選んだ言葉や詩文で 創作参考作品 6 生活の中の書 ・封筒・はがき、便箋の書式 ・年賀状、カードなどの書き方 ・贈答用語の書き方 文字の表情を楽しもう	9	・線質の違いによるさまざまな表現のよさや美しさに関心をもち、表現を高めようとしている。
				・線質が漢字と仮名の調和を図る重要な要素であることを理解し、表現を工夫している。
				・漢字と仮名の線質の調和を図る技能を身に付け、表している。
				・用具・用材による、表現の違いと美を感じ取っている。
				・縦書きと横書きや行頭・行末のそろえ方などが紙面構成に関わることを理解し、表現を工夫している。
				・創造的な表現をするために、用具・用材、線質、字形、全体の構成などの技能を身に付け、表している。
				・鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、古典や名筆のよさを感じ取っている。
				・目的や用途に即した芸術的・実用的な表現について基礎的な事項を理解し、自ら表現活動を楽しんで行おうとしている。
				・文字や文字群と余白との関係を理解し、目的や用途に即した書式や表現を選択する技能を身に付け、表現している。
				・文字や文字群と余白との関係を理解し、全体の構成を考えた技能を身に付け、表している。
・刻字の表し方やその美しさを理解し、表現を工夫している。				
・刻字の伝統と文化について幅広く理解している。				

令和4年度 (外国語) 科 シラバス

教科	外国語科	科目	英語コミュニケーション I	単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	MY WAY English Communication I (三省堂)		副教材	英単語ターゲット1200 旺文社			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・定期考査 ・小テスト ・発表 ・提出物(宿題, プリント等) 						

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	Lesson1 Proverbs Around the World 現在形・過去形/進行形/ SVO(O=that節)ことわざ、比較文化 / 講義・学校生活 説明する 相づちを打つ	8	<p>ことわざについての対話の必要な情報をワークシートを参考にして聞き取ることができるか。(聞くこと)</p> <p>世界各地のことわざについての説明を読んで、概要や要点を把握することができるか。(読むこと)</p> <p>自分の好きなことについて基礎的な表現を使ってお互いに話した上で質疑応答ができるか。(話すこと・やりとり)</p> <p>読んだ内容について自分の考えをわかりやすい言葉で話しているか。(話すこと・発表)</p> <p>自己紹介を簡単な語句を使って書くことができるか。(書くこと)</p> <p>ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。</p>
	5	Lesson2 Iwago Mitsuaki—An Animal Photographer 助動詞 / 受け身 / 助動詞のついた受け身 自然、共生 / インタビュー・学校生活	9	<p>写真の選択について、理由を述べる表現や質問の果たす役割に注意しながら、対話を聞き取ることができるか。(聞くこと)</p> <p>インタビューの英文を読んで概要や要点を把握することができるか。(読むこと)</p> <p>図書室に飾る写真について、与えられたフォーマットを参考に基本的な語句を用いて情報や考えを伝え合うことができるか。(話すこと・やりとり)</p> <p>野生動物の保護のためにできることについて、基本的な語句や文を用いて、書いて伝えることができるか。(書くこと)</p> <p>ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか</p>
	5 6	Lesson3 Sending Canned Mackerel to Space 動名詞 / to不定詞の名詞的用法・副 詞的用法 / to不定詞の形容詞的用法 新聞記事・学校生活	10	<p>宇宙食として食べたいものについての対話を聞いて必要な情報をワークシートを参考に聞き取ることができるか。(聞くこと)</p> <p>高校生が新しく宇宙食を開発したことについての新聞記事を読んで概要を把握することができるか。(読むこと)</p> <p>宇宙食として食べたいものについて、与えられたフォーマットを参考に基本的な文を用いて自分の考えを話して伝え合うことができるか。(話すこと・やりとり)</p> <p>食べてみたい新しい食べ物について、基本的な語句を用いて理由や根拠とともに短い英文で書いて伝えることができるか。(書くこと)</p> <p>ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか</p>
	6 7	Lesson4 Messages from Winnie-the-Pooh 現在完了形 / 現在完了進行形 / 過去完了形 芸術、異文化 / 本、プレゼンテーシ ョン・学校生活	11	<p>紹介したい日本の物語についての対話の概要や必要な情報を、ワークシートを参考に聞き取ることができるか。(聞くこと)</p> <p>「くまのプーさん」に込められたメッセージについてのプレゼンを読み、要点を把握することができるか。(読むこと)</p> <p>紹介したい日本の物語についてグループで話しあった内容を基に、基本的な文を用いて情報や考えを発表することができるか。(話すこと・発表)</p> <p>物語のキャラクターの好みについて、例文を参考に自分の考えについて基本的な文を用いて書くことができるか。(書くこと)</p> <p>ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。</p>

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	Lesson5 Endangered Languages 関係代名詞 It is ... to不定詞 ことば、比較文化 / インタビュー・学校生活	12	さまざまな文字についての対話の概要や要点を聞き取ることができるか。(聞くこと) 消滅の危機にある世界の言語についてのインタビューを読み、概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 行ってみたい国や好きなお菓子などについて簡単なやりとりをすることができるか。(話すこと・やりとり) よく使う絵文字の一つを選んで簡単な語句でわかりやすく書いて説明することができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Leoosn6 A Wheelchair Traveler 現在分詞の形容詞的用法 / 過去分詞の形容詞的用法 / 分詞構文 / It is ... that 異文化、生き方、共生 / ブログ・旅行 ・地域での活動・電子メール		11
2 学期	11	Lesson7 The Fugees 関係副詞where / 関係副詞when / 関係副詞why / 比較級・最上級 平和、共生、スポーツ / レポート、新聞・地域での活動 描写する 誘う	11	スポーツについての対話を聞いて概要や要点を理解することができるか。(聞くこと) 難民の子どものサッカーチームができた経緯についてレポートを読み、要点を把握することができるか。(読むこと) ボランティア活動について基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができるか。(話すこと・やりとり) オリンピックのあるべき姿について、基本的な語句や文を用いて、説明とともに書いて伝えることができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Lesson8 Avatar Robots 条件を表すif節 / 仮定法過去 / I wish ~ / as if ~ 科学、生き方、共生 / 科学雑誌 理由を述べる ほめる		11 12
3 学期	1 2	Lesson9 Kadono Eiko and the Power of Imagination SVO1O2(O2=how to~) / SVO+to不定詞 / SVOC(C=動詞の原形) / SVOC(C=現在分詞) 人物、生き方 / 講義・家庭での生活 説明する 反対する	11	高校卒業後の暮らし方についての対話の概要や必要な情報をワークシートを参考にしながら、聞き取ることができるか。(聞くこと) 角野 栄子さんの作品と想像力の関係についての講演を読み、概要や要点を把握することができるか。(読むこと) 高校卒業後の暮らし方について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝えあうことができるか。(話すこと・やりとり) 物語によって心を動かされた経験について、基本的な語句や文を用いて、説明とともに書いて伝えることができるか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
		Lesson10 SDGs —Sustainable Development Goals 地球環境 / プレゼンテーション・学校生活 報告する 理由を述べる		11

令和4年度 (外国語) 科 シラバス

教科	外国語科	科目	論理・表現 I	単位数	2単位	学年	看護科 1年
教科書	New Favorite English Logic and Expression I (東京書籍)		副教材	New Favorite I English Logic and Expression English Grammar (東京書籍)			
評価方法	・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・提出物(宿題, プリント等) ・定期考査 ・発表						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	Lesson1 初めての食事 褒める 勧める 断る	4	学んだ知識を用いて、褒める、勧める、断るときの表現を適切に運用できているか。 自分の考えや気持ちなどを伝え合う基本的な技能を身につけているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。
	5	Lesson2 道に迷う 提案する 依頼する 説明する	4	提案する、依頼する、道順を説明するときの表現を適切に運用できているか。 自分の考えや気持ちなどを書く基本的な技能を身につけることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	5	Lesson3 人物紹介 紹介する 注意を引く	5	身近な人を紹介する、聞き手の注意を引くときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	6 7	Lesson4 体調が悪い 体調を伝える 体調を尋ねる 指示・アドバイスをする	6	体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをするときの表現を適切に運用することができているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	7	Lesson5 買い物 描写する 相づちを打つ	6	描写する、相づちを打つときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
2 学期	9	Lesson6 行ってみたい場所 希望を述べる 理由を述べる	7	希望を述べる、理由を述べるときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	10	Lesson7 イベントに誘われる 誘う 誘いを受ける 誘いを断る	6	誘う、誘いを受ける、誘いを断るときの表現を適切に運用できているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	10 11	Lesson 8 スクールカウンセラーに相談 状況を説明する 申し出る 助言・提案 感謝する	8	状況を説明する、手助けを申し出る、助言・提案をする、お礼や感謝を伝えるなどの表現を適切に運用することができているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。
	11 12	Lesson9 お気に入りを紹介 要約し、紹介する 感想や批評を述べる	7	映画や本のあらすじを要約する、登場人物などを紹介する、感想や批評を述べる時の表現を適切に運用することができているか。 場面や状況に応じて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができているか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができているか。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1	Lesson10 待ち合わせに遅刻 謝る 許す 励ます	6	謝る, 許す, 励ますときの表現を適切に運用することができるか。 自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができるか。
	2	Lesson11 家庭でのディスカッション 共感を述べる 残念な気持ちを述べる 解決策を提案する	6	共感を述べる, 残念な気持ちを述べる, 解決策を提案するときの表現を適切に運用することができるか。 自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるか。 ペアや全体での活動において積極的に取り組むことができるか。
	3	Lesson12 英字新聞に投稿	5	要望や主張を述べる, 理由を述べるときの表現を適切に運用することができるか。 自分の考えや気持ちなどを書く基本的な技能を身につけることができるか。 要望や主張を述べる, 理由を述べるときの表現を適切に運用することができるか。

令和4年度 (看護) 科 シラバス

教科	看護	科目	基礎看護	単位数	3単位	学年	看護科 1年
教科書	基礎看護(文部科学省)		副教材	系統看護学講座 基礎看護技術 I・II(医学書院) 新訂版 パワーアップ問題演習 基礎看護学			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】小テスト, 定期考査, 課題テスト, ワークシート, グループワーク, 週課題, 実技テスト, 校内演習 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み, 提出物, 校内演習, グループワーク, 探求活動への取り組み						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	第1章 看護の本質 第1節 看護の意義 第1 看護の目的と機能 第2 看護の変遷, 第3 現代の看護	4	看護実習室における学習姿勢を理解し, 実行できている。 社会的背景の変化と看護の役割の変化について関心がある。 看護の目的と意義について関心を深めることができている。 「保健師助産師看護師法」「ICN」の意義を理解している。
	5	第2章 看護の共通技術 第2節 感染予防	12	スタンダードプリコーションの理念を理解している。 手指衛生が適切に行える。 個人防護具を適切に着用できる。 個人防護具を適切に外し, 廃棄できる。 感染経路やそれぞれの予防策を理解している。
	6	第2章 看護の共通技術 第4節 フィジカルアセスメント 第3 身体計測と身体機能検査	3	診察・検査における看護者の役割について理解している。□ 診察介助, 身体計測, 主な検査と看護について理解している。 看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解している。
	6・7	第2章 看護の共通技術 第4節 フィジカルアセスメント 第4 バイタルサイン	18	体温調節の生理と体温変動に影響を与える因子について理解している。 体温測定が正確に行える。 脈拍調節の生理と脈拍変動に影響を与える因子について理解している。 体表で脈拍が触知できる部位を理解し, 脈拍測定が正確に行える。 呼吸の生理を理解し, 呼吸の観察が正確に行える。 血圧の生理と, 血圧変動に影響を与える因子について理解している。 各種血圧計の名称と構造を知って, 正確に扱える。 アネロイド式血圧計を用いて, 正確に血圧測定ができる。 マンシェットを正確に巻くことができる。(上腕) 触診法が正確にできる。(橈骨動脈) 聴診法が正確にできる。(上腕動脈) 意識状態の意義を理解し, 観察が適切に行える。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	第1章 看護の本質 第5節 看護における倫理	2	看護職者の責務について理解している。 看護の法的責任について理解している。 「看護者の倫理綱領」の内容とその意義について理解している。
	9・10	第1章 看護の本質 第3節 看護の対象 第1 身体的・精神的・社会的統一性としての人間 第2 人間の基本的欲求と看護	4	看護の対象としての人間を多面的・総合的に考えることができる。 V.ヘンダーソンの14項目を活用して、人間の基本的欲求についての理解を深めることができる。
		第3章 日常生活の援助 第2節 環境調節 第1 健康と環境, 第2 病院と環境 第3 病床および周囲の生活環境の調整	6	入院の目的と、患者にとって望ましい環境について考えることができる。 ベッドの機能とベッドメイキングの方法が理解できている。 ベッドメイキングに用いられるリネン類を協力して畳むことができる。 ベッドメイキングを正確に手際よく行うことができる。
	10・11	第5節 活動・運動 第1 姿勢と体位 第2 安楽な体位と看護者の役割	12	姿勢の基礎知識、ボディメカニクスを理解する。 様々な体位とその目的を理解する。 体位変換が適切に実施できる。
	11	第8節 衣生活 第1 衣生活の意義 第2 患者の衣生活への援助 第3 寝衣交換	5	患者の衣生活の意義について理解できている。 患者の衣生活の援助における留意事項が理解できている。 体位変換を活用しながら、寝衣交換が安全かつ安楽に実施できる。 (パジャマ使用)
	11・12	第3章 日常生活の援助 第7節 身体の清潔 第1 身体の清潔と健康 入浴と看護 部分浴(足浴・手浴) 清拭 (全身清拭) 第2 身体の清潔の援助 頭皮・頭髪の手入れ 口腔の清潔	20	皮膚・粘膜の生理と清潔保持の必要性について理解している。 身体を清潔に保つための援助方法とその選択条件を理解している。 入浴の効果と適応条件及び留意事項について理解している。 足浴・手浴の効果と留意事項について理解している。 足浴が安全・安楽に実施できる。(片麻痺のある患者、仰臥位) 清拭の意義と方法、及び留意事項について理解している。 清拭を安全・安楽に実施できる。(両上肢・麻痺のない患者設定) 頭皮及び頭髪の清潔の意義を理解している。 洗髪の方法と留意事項が理解でき、安全・安楽に実施できる。 口腔清拭の意義と留意事項について理解している。 口腔清拭が安全・安楽に実施できる。(セミファウラー位、麻痺のない患者) 義歯の管理について理解でき、義歯が安全に取り扱える。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1・2	第3章 日常背活の援助 第5節 活動・運動 第3 移動の援助と看護者の役割	12	活動援助の意義とその方法を理解している。 車いす・ストレッチャーの機能について理解している。 車いすへの移乗と移送が安全・安楽に行える。(EV使用, 段差) (麻痺はなく, 少しの援助で立位保持が可能な患者) ストレッチャーへの移乗と移送が安全・安楽に行える。
	2	第1章 看護の本質 第2節 看護の役割と機能	2	保健, 医療, 福祉の各分野における看護活動の役割を理解している。
	3	第2章 看護の共通技術 第1節 コミュニケーション	5	コミュニケーションの意義やその目的について理解できている。 コミュニケーションの構成要素と成立過程が理解できている。 医療職として必要なコミュニケーションのとり方が実践できる。 障害に応じた対応について考えることができる。

令和4年度 (看護)科 シラバス

教科	看護	科目	人体の構造と機能(解剖生理)	単位数	3単位	学年	看護科1年
教科書	系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能(1)解剖生理学(医学書院)		副教材	周術期看護学習ワークブック(メヂカルフレンド)			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査, 課題テスト, 小テスト, 週課題, 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み, 提出物, 探究活動への取り組み						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	人体の構成と働き 外部環境と内部環境の恒常性 人体の方向と位置 人体各部の名称	6	ホメオスタシスについて理解しているか。
				人体各部の名称を理解し, 活用できるか。
				人体の方向と位置を示すための用語を理解し, 活用できるか。
	5 6	消化器系 消化器系の構造 消化 吸収のしくみ 肝臓の働き 排便	15	咀嚼・嚥下運動における口・咽頭・食道の働きを理解しているか。
				消化・吸収, 排泄における消化管の働きを理解しているか。
				肝臓の組織的構造と機能についてまとめているか。
				排泄における消化管の働きを理解しているか。
7	運動器系 骨の性質と機能 骨の連結と関節運動 骨格筋の収縮 人体各部の主な運動器と関節	14	骨格・筋肉は協調性をとりながら作用していることを理解しているか。	
			人体の骨格, 骨の形態と構造・組成を整理し, まとめているか。	
			関節の一般構造, 形状と可動性について理解しているか。	
			骨格筋形状と名称, 作用についてまとめているか。	
			主な骨格・筋の構造と機能を理解しているか。	
2 学期	9 10	呼吸器系 呼吸器系の構成と働き 肺気量 ガス交換 呼吸運動の調節	12	呼吸器の構成についてまとめて理解しているか。
				上気道, 下気道と肺の機能の概要についてまとめているか。
				胸膜・縦隔を図でまとめているか。
				内呼吸と外呼吸の意味を理解しているか。
				肺におけるガス交換についてまとめているか。
				分圧差によりガス交換が行われることが理解できているか。
	化学受容器による呼吸調節の仕組みを理解できているか。			
	11 12	循環器系 心臓 動脈系・静脈系・リンパ系	14	循環器系の構成と機能を整理し, まとめているか。
				体循環と肺循環が理解できるか。
				心臓の位置と外形, 4つの部屋と4つの弁を理解し, ポンプ機能としての心臓について関心をもち, 理解できているか。
				冠状循環の主な血管をまとめているか。
				心臓の自動性と歩調とり, 刺激伝導系について理解している。
血管の構造と機能についてまとめているか。				
主な末梢血管の名称を理解しているか。				

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	12	血液	9	血液の組成と各成分の役割を理解しているか。
				球成分の機能・基準値を理解しているか。
				血漿タンパク質の種類・機能を理解しているか。
				止血機序と繊維素溶解について考察できているか。
				ABO式血液型と血清との反応について考察できているか。
3 学期	1	泌尿器系 腎臓, 尿管, 膀胱, 尿道 腎臓の働き 排尿	12	腎臓の構造と機能について理解しているか。
				排尿路の構造, 排尿の機序について理解しているか。
	2	神経系 神経系の働き 中枢神経系 末梢神経系 自律神経系	15	脊髄と脳の構造と機能の概要についてまとめているか。
				脊髄神経と脳神経の構造と機能の概要についてまとめているか。
				人は自律神経がバランスをとることにより生活できていることがわかるか。
				交感神経と副交感神経の概要についてまとめているか。
	3	内分泌系 ホルモンの作用機序 下垂体, 甲状腺, 上皮小体 副腎, 膵臓, 性腺	8	ホルモンのホメオスタシスにおける役割を理解している。
				ホルモンによる調節機構についてまとめているか。
				主要な内分泌腺とそのホルモンの機能を理解しているか。

令和4年度 (看護) 科 シラバス

教科	看護	科 目	健康支援と社会保障制度	単 位 数	1単位	学 年	看護科 1 年
教科書	ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障② 公衆衛生		副 教 材				
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 小テスト, 定期考査, 提出物, グループワーク 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み, 提出物, 探求活動への取り組み						

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
1 学期	4 5 6 7	第1部 1 公衆衛生改善の歩み、 公衆衛生とは何か	13	日本の公衆衛生の歩みや定義を理解できる
		第1部 3 公衆衛生の理念・概念 ヘルスプロモーションとは 健康格差と社会経済格差		ヘルスプロモーションの概要を知ることができる 健康格差の原因について知ることができる
		第3部 17 国際保健		WHOによる健康課題への取り組みについて知り、今後の取り組みについて考えることができる
		第3部 6 日本人の健康と課題、健康づくり		日本人の健康の現状を知るとともにそれぞれの対策について理解できる

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
2 学期	9 10 11 12	第3部 6 日本人の健康と課題 生活習慣病、がん、自殺	13	生活習慣病、がん、自殺の動向を知り、それぞれの対策について理解できる
		第3部 16 環境保健		環境保健の背景や目的、健康のリスクについて理解できる
		1 環境保健の総論		食品安全行政や食品のリスク評価とリスク管理について知ることができる
		2 食品保健		大気汚染の原因や環境基準について説明できる。
		3 大気汚染		土壌汚染や海洋汚染の対策について説明できる
		4 土壌汚染・海洋汚染		廃棄物削減のための取り組みについて知ることができる
		5 廃棄物		地球温暖化、酸性雨、オゾン層破壊について説明できる
		6 地球環境の問題		水道の役割や水質基準について理解できる
		7 水道		シックハウス症候群や受動喫煙対策について理解している
		8 居住環境		放射線の生物への影響や放射線防護の原則について説明できる
9 放射線・放射能				

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
3 学期	1 2 3	第3部 7 親子保健	9	現在の親と子供に対する現状や施策について特徴が言える
		8 高齢者保健医療福祉		高齢者保健の考え方や日本の高齢化の動向についての特徴が言える
		14 学校保健 学校保健の概要		学校保健の目的、内容、活動について知っている
		15 産業保健		産業保健の現状や職業性疾病の概要について理解している

令和4年度 (看護)科 シラバス

教科	看護	科 目	看護情報	単 位 数	2単位	学 年	看護科 1年
教科書	看護・医療系のための情報科学入門		副教材	30時間でマスター Word&Excel 2019(実教出版)			
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】提出物(ワークシート, 作品など), 定期考査, パソコンの操作, グループワーク, 発表 【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み, 提出物, 探求活動への取り組み						

学期		学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
1 学期		オリエンテーション	1	情報について関心を持ちオリエンテーションを受けている
		情報化による医療の変化 情報と情報処理	2	現代の情報化に関心を持ち, その意義や役割を理解できている 2 情報処理の目的や必要性について理解できている 個人情報の漏えいや著作権の侵害等について理解することができる 個人による情報発信や情報管理に責任が生じてくることを理解する
	4	Windowsの基本	2	各名称を理解できている
	5	ペイントの活用	2	ペイントを活用して似顔絵が描け, 工夫して自己紹介できている
	6	Word入門	3	キーボードでさまざまな文字や文章が入力できている
	7	文書の作成(自己紹介) Wordの活用 おススメの〇〇, 歌詞カード, カレンダー などの作成	3	ひとりで文書が作成でき, 保存および印刷ができている 6 他者に分かりやすい文書を作成するために工夫している 自分の考えをまとめ, 他者の関心を引く文書が作成できている 見やすいものになっているか試行錯誤できている
		コンピュータ・ネットワークのセキュリティ	2	ネットワーク接続による危険や利用における倫理について理解できる
	PowerPoint入門	5	プレゼンテーションに関心を持ち, なぜプレゼンテーションについて学ぶのかを理解している	

学期	月	学習内容(单元名)	配当 時間	評価規準
		PowerPoint入門 プレゼンテーション資料の作成 プレゼンテーションのテクニック	8	プレゼンテーションに関心を持ち, なぜプレゼンテーションについて学ぶのかを理解している PowerPointの基本的な操作方法を習得している デザインの変更やアニメーションの設定ができている 印象深い資料にするためにはどうすればよいか工夫している
		医療とコンピュータ 病院情報システム 医療とインターネット	3	電子カルテやオーダーリングシステムについて理解できている 医療とコンピュータの関わりあいについて理解できている 遠隔医療での医療情報の提供や連携について理解できている
	9 10 11 12	Excelの活用 予定表の作成 表計算 グラフの作成 関数の計算	8	Excelの機能について関心を持っている データの入力および罫線の引き方を習得している セルの編集やワークシートの書式設定ができている グラフの作成ができている 数式について理解できている 代表的な関数について理解しているか。 さまざまな関数を活用し, より短時間に情報を処理できているか。
		1日体験学習 発表会	5	既習の技術を活用し, プレゼンテーション資料を作成できている 効果的なプレゼンテーションになるよう資料を工夫している 効果的なプレゼンテーションを行うために積極的に取り組んでいる 聞き手の関心を引くようなプレゼンテーションができている

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1 2 3	情報収集の方法	4	看護にとっての情報の重要性に気が付いている 研究データや論文等の検索の方法について知っている 文献検索ができる
		看護における課題学習	14	看護や医療等における課題を主体的に発見することができる 看護や医療等における課題についての情報収集ができる 課題について情報収集等から自分の考えを導き出しまとめることができる 聞き手の関心を引くようなプレゼンテーションができている シミュレーションやプログラミングを用いることができる